

# カフェレター



2020年10月12日発行  
発行:たかみや人権福祉センター  
☎57-1330

彼岸花の燃えるような赤が鮮やかです。すっかり秋ですね。皆様いかがお過ごしでしょうか？

里山の秋は美しいですね。広島市に住んでいたころ、ふと、コンクリートとアスファルトの街がモノクロームで冷たく感じられたことを思い出します。今は、毎日が自然の中、毎日が「リゾート」で癒されています。が、美しい景観は、自然に作られるわけではないことも身をもって学び、癒されてる以上に**草刈り**に心と身体を痛めております。

気が付けば10月、今から少しずつ片づけを始めれば、年末に追い立てられずに済むのですが、毎年、同じことを思い、やっぱり出来なかった、を繰り返してます。永遠のテーマです。

何年か前から、「終活」とか、「終い支度」とか、「断捨離」などの言葉に刺激を受け、物を減らして家の片づけをしたいと思うのだけれど、この手の本を読むばかりで、なかなか、というか、全く行動に至りません。皆さんのお宅はいかがでしょう？

『すっきり暮らすために 持たないもの、やめたこと』こんなタイトルの本に出逢いました。私もいくつか真似をしてみたいことがありました。例えば、炊飯器をやめて、土鍋にした、洗剤とスポンジをやめて、びわこふきんで洗い物をする、ゴミ箱を置くのをやめた、他にも色々あるのですが、少ない物で十分生活出来るんだな、昭和の頃の暮らしは、こんなだったのでは？

今の自分の暮らしの中にあふれる「物」「事」を見つめる時間でした。

## 作ってみました！

まちかどカフェで 何回か「ペーパークイリング」の作品、作りましたよね。細く切った紙を串でくるくる巻くアレです。今これにハマっている方から、こんなステキな作品が届きました。やりだしたら止まらなくなるそうですよ。皆さんもおうち時間にいかがですか！



作られた方：川根にお住いの宮根さん

読書の秋、皆さんは何か読書を楽しまれていますか？

最近読んで面白かった本、感動された本などありますか？

まちかどカフェでは、今年は自粛で出来なかったのですが、読書の秋にちなんで、「大人も楽しむ読み聞かせ」というのを企画していました。コーヒーを飲みながら、本を読んでもらい、五感で物語の世界を楽しむ、ちょっと贅沢な時間じゃないでしょうか！  
来年は是非やれるといいなと思っています。

## ことだまさんからのメッセージ

私たちが「ことだま」として活動を始めて以来、もう 12 年になります。図書館での読み聞かせから始まり、保育園、小学校、高美園、地域のサロンなどに呼んでいただき、本や、紙芝居を読ませていただいています。

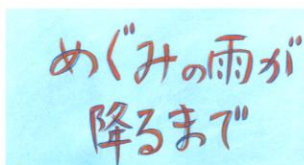
2015 年からは、たかみや文化祭でのステージ発表を目標に、独自の挿絵、音楽で構成した作品を、年に一作ずつ制作、上演しています。

以下は、それぞれの作品のタイトル部分の写真です。

ご指定頂いた場所に出向いて、お好みの作品を上演することもできます。

今のコロナ禍が収束し、皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

2015年



村岡花子 作



村岡花子 作

2016年



アンデルセン 作

2017年



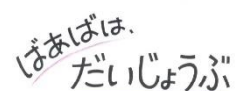
戸田和代 作

2018年



たかみや人権文芸賞

2019年



楠 章子 作

2020年

中止

2021年

?

発表をお楽しみに